



成田中だより

令和6年3月8日
成田市立成田中学校
TEL 0476-22-0304
生徒数 504名
文責 濱谷 昌人

《令和5年度学校教育目標》『 夢 へ 』

「誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校」を生徒とともに目指します！

さあ、いよいよ卒業式です！夢へ向かって大きく羽ばたけ！！
～呼名・返事に3年間の想いを込めて、この学年の絆が伝わる合唱を！～



◎5年振りに成中生全員が体育館フロアに参列しての卒業式です！最高の合唱を体育館に響かせましょう！

3年生H学年の皆さん、いよいよ来週の月曜日は卒業式です。5年振りに、全校生徒全員が体育館フロアに着席し卒業式を挙行することになります。長い月日を要しましたが、ようやく、成田中学校本来の卒業式の形で卒業生を見送ることができることを心より嬉しく思っているところです。そんな想いを成中生と成中職員全員で噛みしめながら、成中の総力で最高の卒業式にしてみせましょう。

さて、卒業生の皆さん！卒業式を迎えるに当たって、1つだけお願いがあります。予行の中でも話をさせていただきましたが、卒業証書授与の場面で皆さんは、中学校生活、いや、義務教育生活最後の返事をする事となります。特別な返事です。予行でもそれぞれが一生懸命返事している姿が伝わってきましたが、本番は、大勢の保護者や来賓の方々にも見守られ、さらに緊張することになると思います。だからこそ、しっかりと心構えを作っておいてください。そして、悔いの残らない返事をしてほしいと思っています。担任の先生方は、あなた達とこのことを振り返りながら、一人ひとり心を込めて呼名することとし





よう。中学校生活で皆さんの名前をフルネームで呼ぶことは、恐らくこの日が最後となりますから……。皆さんも、この3年間の想いをたっぷりと込めて『はい』という返事を、担任の先生に、そして、この成田中学校に残して行ってください。もちろん、それぞれができる範囲で構いませんので。卒業証書授与は、卒業生一人ひとりが主役となる場面です。3年間をこの一瞬に凝縮した場面でもあり、「成田中で良かった！」そして、「夢に向かって頑張るぞ！」という気持ちを表現する場面でもあると思います。「はい」のたった一言ですが、担任の先生との絆を確認できる、かけがえのない大切な、大切な一瞬です。そんな気持ちを胸に、卒業式本番を迎えてほしいです。そして、在校生の皆さんは、そんな卒業生一人ひとりの姿をしっかりと目に焼き付けておきたいですね。



最後に、私は卒業生の皆さんと一緒にこの3年間を過ごすことができるとても幸せでした。いつ教室に入っても、いつ部活動を覗きに行っても、そして、いつカメラを向けても、快く笑顔で受け入れてくれる皆さんのことが大好きでした。目標に向かって諦めずに成長する姿を見ながら、いつも心から応援したくなる集団でした。だからこそ、最後まで、この集団らしい姿で羽ばたいて行ってください。そうです！だからこそ、あなた達らしい合唱で、この成田中学校でのフィナーレを飾ってほしいです。最後の最後まで、歌声にこだわり続けてきたあなた達の『成田中の絆』が溢れてくるような、3年間の想いのこもった大合唱が、この体育館いっぱいに響き渡ることを楽しみにしています。

☆皆さんをこよなく愛し信じ続けた担任の先生方が渾身の呼名をします！☆



◎「卒業おめでとう！」3年生H学年の皆さんの「夢へ」向けての人生を、これからもずっと応援しています！

予餞会大成功！ 「 Toward the dream ～卒業生に幸あれ～」



3月1日（金）、1・2年生が3年生へ感謝の気持ちを伝えようと、総力を挙げて準備・練習してきた予餞会が実施されました。スローガン『 Toward the dream ～卒業生に幸あれ～ 』のもと、生徒会長のO.H.さん(2年)や予餞会実行委員長のI.H.さん(2年)が中心となって、3年生が感動する見事な予餞会を実現させてみせました。会場の体育館へは全ての在校生が入り、3年生の保護者を招待して実施できたことを嬉しく思います。1・2年生の皆さんが、お世話になった卒業生のために、限られた時間の中で、本当によく準備してきました。活き活きと笑顔で楽しそうに準備している様子を、私もよく見かけました。今年の予餞会の学年発表は、これまでコロナ禍に築いてきた経験を生かした動画に加

◎生徒会本部と実行委員の皆さん、本当に頑張りました！え、当日のライブステージを融合させた画期的な発表で見応えたっぷりでした。1・2年生の新たな挑戦だったと思います。また、生徒会本部からのサプライズ動画にも、3年生の皆さんは大喜びでしたね。1年生の時の学年主任だったK先生や担任だったT先生をはじめとする、今は成田中にはいらっしゃらない先生方からのメッセージも映し出され大盛り上がりでしたね。3年生の心に響いたと思います。また、体育館会場には、成田中の3年生の皆さんが修学旅行の時に東京駅前で撮った思い出の写真をモザイクアートで表現した大きな掲示物や美術部の皆さんが制作したスローガンが飾られ、心温まる空間に3年生も感動していたことでしょう。

そして、クライマックスはもちろん成中伝統の合唱です。1・2年生が、短い期間の中で一生懸命に練習し、精一杯歌った『SMILE～晴れ渡る空のように～』は、卒業生の心に確かに響いたと思います。十分な練習時間が取れず大変だったと思いますがよく頑張りました。一生懸命歌う1・2年生に、優しい視線を送る3年生の姿も印象的でした。卒業生が、時に大笑いして、時に涙して、そして、後輩達のリクエストに応じて「ジャンボリーミッキー」をノリノリで踊ったりもして、本当に皆幸せそうに見えました。これまでの3年間を振り返りながら、穏やかな気持ちになれたひとときだったと思います。

今回の予餞会をプレゼントしてもらった卒業生は、これからの成田中学校を、安心して後輩達に託そうという気持ちになったのではないのでしょうか。そして、卒業生が1・2年生へのお礼として最後に歌い上げた渾身の合唱『365日の紙飛行機』……やっぱり3年生は凄かった！誰もがそう思ったことでしょう。だから、憧れるし、尊敬できます！さすが、歌声に誇りを持って取り組んできた3年生です。これが、成田中学校の伝統なのでしょう。この合唱を聴いて、この3年生のために頑張ってきて、本当に良かったと1・2年生の誰もが思ったはずです。そして、この伝統を引き継いでいこうと決意させられる場面だったに違いありません。

I実行委員長が、開会式のあいさつで、この予餞会をどんな想いで創り上げてきたのかを一生懸命語っていました。3年生の心にも響いたことでしょう。立派なあいさつでしたので、紹介させていただきます。



いまままでありがとう！

I. H. 実行委員長(2年)のあいさつより



こんにちは！今年の予餞会実行委員長になりました、2年〇組のI. H.です。いよいよ待ちに待った予餞会当日です。

皆さんから見て左上にスローガンがあると思います。今年も美術部さんが作ってくれました。本当にありがとうございます。今年の予餞会のスローガンは、「Toward the dream ～卒業生に幸あれ～」に決まりました。このスローガンには、3年生にそれぞれの夢や目標に向かって突き進んでいってほしい、そして、その先に幸せがありますようにという1・2年生の想いを込めました。このスローガンのように、私達は3年生に予餞会が終わった後も暖かい笑顔で溢れ、「高校でも頑張ろう、幸せな時間だった、楽しかったな」と

思ってもらえるような予餞会にするために学年関係なく協力してきました。そのために私達は、部活動・委員会・その他の学校生活でお世話になった3年生の先輩方への感謝の気持ちを思い出し、この会を通して伝えられるよう今日まで準備や練習に励んできました。限られた時間の中で、3年生の心に残るよう、精一杯頑張りました。3年生の皆さん、ぜひ楽しんでください！

「群青」への想い・・・ ～消えはしない「成中の絆」～



卒業式の最後に、皆さんが全校合唱として『群青』を歌います。3年生は、国語の山口先生との最後の授業で、この『群青』を題材にした「道徳」の授業を受けていましたね。『群青』という歌がどのようにして生まれたかを知り、みんなで意見を出し合っていました。そして、どんな想いでこの『群青』という曲を歌うのかということを考え、今、3年生一人ひとりの『群青』への想いが、昇降口前に掲示されています。きっと、卒業式最後の全校合唱は、それぞれの想いを乗せた最高の『群青』が体育館いっぱいに響き渡ることでしょう。

この『群青』という合唱曲に対する、私の想いを少し書かせてください。

「あの日見た夕陽 あの日見た花火」

「いつでも君がいたね」

「あたりまえが 幸せと知った」・・・

皆さんが、全校合唱として最後に歌う『群青』の歌詞の一節です。コロナ禍の日々を過ごしてきた皆さんは今、「当たり前」の日常がいかにかに幸せだったかということを感じていると思います。そんな、コロナ禍の中で、精一杯中学校生活を送ってきた皆さんの心に寄り添ってくれる歌のような気がします。

「響け この歌声 響け 遠くまでも」

「あの空の彼方へも 大切なすべてに届け」・・・

『群青』の歌詞には、こんな一節もあります。卒業式の日3月11日は、東日本大震災が発生してから、ちょうど13年目を迎えます。この歌は、あの東日本大震災で被災した福島県南相馬市立小高中学校の生徒達が、音楽の先生と力を合わせ創り上げた合唱曲です。当時、心が傷つき歌えなくなっていた生徒達が、全国各地に離れ離れに散っていった仲間達を想いながら再び歌い始めるのです。「離れ離れになっても空は繋がっている！だから、空を通して心も繋がっている！」という仲間との心の絆を信じて創られたこの合唱曲は、聴く人の胸を打ちます。この『群青』を歌うのは、『群青』を歌うのにふさわしい、『絆』を大切にしている集団であってほしいと思っています。そして、私は、今年の成田中学校も、この『群青』を歌うのにふさわしい集団だと思っています。本番では、是非とも、『群青の絆』に負けない『成中の絆』を、この大切な仲間達とともに響かせてください。

「きっと また会おう あの町で会おう」

「僕らの約束は 消えはしない 群青の絆」

そして、消えはしない『成中の絆』・・・体育館いっぱいに、最高の『群青』が響き渡ります。